

地方公営企業法第 40 条の 2 第 1 項の規定に基づき、業務の状況について公表します。

令和 6 年 5 月

白河地方広域市町村圏整備組合
管理者 鈴木 和 夫

白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業の 業務の状況について

1 令和 6 年度事業の概要

令和 6 年度水道用水供給事業会計予算が、去る 2 月 21 日開催の当組合議会 2 月定例会において可決されましたのでお知らせします。

(1) 総括事項

本年度の業務としましては、供給 6 市町村（白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村及び棚倉町）を対象とし、一日最大給水量 21,310 m³、年間総給水量 7,778,150 m³を供給する予定です。前年度に引き続き、計画的な設備機器類の機能維持を行いながら、合理的な運転管理と健全な経営に努めるとともに、清浄でおいしい水の安定供給を図ってまいります。

本年度の予算につきましては、収益的収入として供給 6 市町村からの用水料金及び長期前受金戻入などを計上しています。収益的支出としては当組合芝原浄水場の運転・維持管理や設備の保守点検、浄水に必要な動力費や薬品費、水質検査に要する経費、減価償却費、企業債利息及び職員給与費などを計上しています。これら支出項目ごとに適正かつ効率的に執行することを踏まえ、収益的収入は 1,249,806 千円、収益的支出は 965,996 千円を計上しました。資本的収支につきましては、資本的収入 1,400,400 千円（企業債）、資本的支出 1,705,413 千円（建設改良費、企業債償還金）を計上しました。資本的収入額が支出額に対し不足する額 305,013 千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんします。

本年度の主な事業としましては、日常的な浄水場運転・維持管理のほか、年次計画に基づく設備の保守点検や修繕、原水や浄水の水質検査などを行います。修繕工事としては、脱水機及び排水処理施設設備修繕、沈澱池汚泥掻寄機修繕、始動用直流電源装置蓄電池修繕、ろ過池洗浄設備修繕、薬品注入ポンプ修繕及び自家発電設備保護継電器修繕などを年次計画に基づき実施します。

また、建設改良として、芝原浄水場及び場外施設電気計装設備更新事業（3 か年計画 3 年目）を実施します。

(2) 収支の状況

イ 収益的収支

(単位：千円)

区 分		令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	比 較 増 (△) 減	備考
収益的 収支	収益	営業収益	726,054	726,054	0
		営業外収益	475,487	481,963	△ 6,476
		特別利益	48,265	48,265	0
		計	1,249,806	1,256,282	△ 6,476
	費用	営業費用	928,986	923,001	5,985
		営業外費用	32,009	67,032	△ 35,023
		特別損失	1	1	0
		予備費	5,000	5,000	0
計	965,996	995,034	△ 29,038		

ロ 資本的収支

(単位：千円)

区 分		令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	比 較 増 (△) 減	備考
資本的 収支	収入	企業債	1,400,400	1,386,400	14,000
		計	1,400,400	1,386,400	14,000
	支出	建設改良費	1,400,493	1,386,473	14,020
		企業債償還金	304,920	336,117	△ 31,197
		計	1,705,413	1,722,590	△ 17,177

※ 資本的収入額が支出額に対し不足する額305,013千円は、過年度分損益勘定留保資金など305,013千円で補てんする。

(3) 予定貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固定資産	13,456,748	3. 固定負債	3,109,941
(1) 有形固定資産	8,367,216	(1) 企業債	3,059,941
(2) 無形固定資産	5,089,532	(2) 引当金	50,000
2. 流動資産	874,772	4. 流動負債	283,072
(1) 現金預金	732,894	(1) 企業債	270,032
(2) 未収金	120,849	(2) 未払金	8,567
(3) 貯蔵品	21,029	(3) 引当金	4,473
		5. 繰延収益	8,064,691
		(1) 長期前受金	16,483,602
		(2) 収益化累計額	△ 8,418,911
		6. 資本金	2,139,754
		7. 剰余金	734,062
		(1) 資本剰余金	55,653
		(2) 利益剰余金	678,409
資産合計	14,331,520	負債資本合計	14,331,520

2 令和5年度事業の状況（令和6年3月31日現在）

(1) 事業の概要

令和6年3月31日現在の予算執行状況としましては、収益的収入の予算額1,083,895千円に対し、用水料金及び長期前受金戻入などによる1,086,702千円の収入で収入率は100.26%となり、収益的支出の予算額875,944千円に対しては、経営に伴う施設維持管理費及び減価償却費などによる825,265千円の支出で執行率は94.21%となりました。また、資本的収支につきましては、収入が予算額どおり0円となり、支出につきましては、予算額336,117千円に対し、企業債償還金による336,116千円の支出で執行率100.00%となりました。

水道水の供給状況としましては、供給市町村への総送水量が7,465,778 m³となり、有収水量は7,385,935 m³、有収率は98.93%となりました。引き続き、安全な水の安定供給に努めてまいります。

令和5年度の主な事業としましては、水道水供給のための日常的な運転・維持管理、原水や浄水の水質検査及び放射性物質モニタリング検査を実施したほか、当組合施設の修繕工事として、沈澱池排泥自動弁修繕、制御用直流電源装置蓄電池修繕、脱水機設備及び排水処理施設設備修繕、自家発電設備修繕、ろ過池洗浄設備修繕及び流量計室水道メーター修繕などを年次計画に基づき実施しました。また、建設改良として、芝原浄水場及び場外施設電気計装設備更新事業（3か年計画2年目）を実施しました。

当組合では、水道水の放射性物質モニタリング検査を月1回行っていますが、現在の状況は水道水中の放射性物質に係る管理目標値を下回っています。そのほか、浄水場内の原水（浄水場入口水）及び浄水（浄水場出口水）のモニタリング検査を週1回、堀川ダムへの流入水（堀川）のモニタリング検査を月1回の頻度で行っていますが、いずれも管理目標値を下回っています。

イ 収益的収支

（単位：千円）

区 分		令和5年度 当初予算額	補正予算額	予備費支出額 流用増減額	現計予算額 (A)	上期執行済額	下期執行済額	執行累計額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率(%) (B)/(A)	
収益的 収支	収益	営業収益	726,054	0	726,054	363,027	363,028	726,055	△ 1	100.00	
		営業外収益	481,963	△ 172,387	0	309,576	188	310,040	310,228	△ 652	100.21
		特別利益	48,265	0	0	48,265	48,263	2,156	50,419	△ 2,154	104.46
		計	1,256,282	△ 172,387	0	1,083,895	411,478	675,224	1,086,702	△ 2,807	100.26
	費用	営業費用	923,001	△ 134,867	0	788,134	94,249	647,885	742,134	46,000	94.16
		営業外費用	67,032	15,777	324	83,133	20,598	62,533	83,131	2	100.00
		特別損失	1	0	0	1	0	0	0	1	0.00
		予備費	5,000	0	△ 324	4,676	0	0	0	4,676	0.00
		計	995,034	△ 119,090	0	875,944	114,847	710,418	825,265	50,679	94.21

ロ 資本的収支

(単位：千円)

区 分		令和5年度 当初予算額	補正予算額	現計予算額 (A)	上期執行済額	下期執行済額	執行累計額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率(%) (B)/(A)	
資本的 収支	収入	企業債	1,386,400	△ 1,386,400	0	0	0	0	—	
		計	1,386,400	△ 1,386,400	0	0	0	0	—	
	支出	建設改良費	1,386,473	△ 1,386,473	0	0	0	0	—	
		企業債償還金	336,117	0	336,117	167,007	169,109	336,116	1	100.00
		計	1,722,590	△ 1,386,473	336,117	167,007	169,109	336,116	1	100.00

※ 資本的収入額が支出額に対し不足する額336,116千円は、過年度分損益勘定留保資金4,418千円、減債積立金297,723千円及び過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額33,975千円で補てんした。

(3) 損益計算書

(単位：千円)

区 分	上期分	下期分	累計額
営業収益	330,025	330,025	660,050
営業費用	296,392	424,460	720,852
営業利益	33,633	△ 94,435	△ 60,802
営業外収益	150,592	159,636	310,228
営業外費用	20,598	19,047	39,645
経常利益	163,627	46,154	209,781
特別利益	48,263	2,156	50,419
特別損失	0	0	0
当年度純利益	211,890	48,310	260,200
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益剰余金変動額	0	297,723	297,723
当年度未処分利益剰余金	211,890	346,033	557,923

※ 年度末に一括して予算執行を行う長期前受金戻入及び減価償却費については、上期分・下期分として推定される額を計上。

(4) 貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固定資産	12,734,717	3. 固定負債	1,979,576
(1)有形固定資産	7,489,587	(1)企業債	1,929,576
(2)無形固定資産	5,245,130	(2)引当金	50,000
2. 流動資産	830,369	4. 流動負債	361,457
(1)現金預金	808,478	(1)企業債	304,919
(2)未収金	446	(2)未払金	52,003
(3)貯蔵品	21,445	(3)引当金	4,369
		(4)その他流動負債	166
		5. 繰延収益	8,451,458
		(1)長期前受金	18,276,745
		(2)収益化累計額	△ 9,825,287
		6. 資本金	2,139,754
		7. 剰余金	632,841
		(1)資本剰余金	55,653
		(2)利益剰余金	577,188
資産合計	13,565,086	負債資本合計	13,565,086

(5) 企業債の状況

(単位：千円)

区分	前年度末残高	令和5年度		3月末現在残高
		3月末現在借入高	3月末現在償還高	
企業債	2,570,611	0	336,116	2,234,495